

能登半島地震鎮魂と復興の祈りをこめて

新作能 聖パウロの回心



二十六世観世宗家
観世 清和



観世 三郎太



野村 裕基

台本制作…林望
能作・演出…観世清和
狂言演出…野村萬斎
囃子監修…亀井広忠
協力・助言…高橋みづほ



新約聖書「使徒言行録」第9章「パウロの回心」を忠実に能として劇化し
二十六世観世宗家・観世清和、観世三郎太が出演する新作能です
東日本大震災の鎮魂と復興を祈念して、2012年3月に初演された演目が
能登半島地震から3年目となる氷見市で、被災した人々の心の復興を掲げて上演されます

2027年 1月30日[土]
氷見市芸術文化館

富山県氷見市幸町 31-9

[お問合せ] 氷見市芸術文化館 [電話] 0766-30-3430

[チケット料金] 一般 7,800円 高校生以下 2,500円 ※全席指定・税込

[チケット発売日] 2026年 10月24日(土)10:00～

[チケット販売所] チケット for LINE、チケットぴあ、ローソンチケット ほか ※詳しくはホームページをご覧ください

主催…氷見市文化振興財団・氷見市
協力…観世宗家

